

まるでワンピースの世界



石田さんおすすめ！ ドバイ特選銘柄

アルダー・プロパティ (ALDR.AD)

[セクター] 不動産開発  
 [ホームページ] <http://www.aldar.com>  
 [株価] AED 8.7 (約270円)  
 [時価総額] AED 15,576百万 (約4828億円)

2005年に設立されたアブダビの最大不動産開発会社。アブダビ政府から3000万平方メートルの土地を無料でもらい、その土地の価値は104億USドルとの予測。17年までに完成する予定のアブダビでの開発中のプロジェクトが500億USドル

アブダビ・ナショナル・エナジー タカ (TAQA.AD)

[セクター] 電力・水  
 [ホームページ] <http://www.TAQA.ae>  
 [株価] AED 3.49 (約108円)  
 [時価総額] AED 11,869百万 (約3679億円)

2005年に設立された持ち株会社で、電力会社や海水の淡水化の工場、石油・ガス会社に投資している。1998年以来、アブダビ政府は109億USドルを電力や水事業に投資。電力需要の成長率は7%で、インフラ需要で成長率はさらに上昇の見込み

エア・アラビア (AIRA.DU)

[セクター] 航空  
 [ホームページ] <http://www.airarabia.com>  
 [株価] AED 1.67 (約52円)  
 [時価総額] AED 7,093百万 (約2199億円)

2003年にシャルジャ首長政府の支援により設立された、中東で初めての低コスト航空会社。07年9月現在、計9機の飛行機で34都市（中東、アフリカ大陸）をカバー。04年から黒字となり、中東の速い経済成長と人口増加による成長が予測される

ドバイ・イスラミック・バンク (DIB.DU)

[セクター] イスラム銀行  
 [ホームページ] <http://www.dib.ae/>  
 [株価] AED 10.95 (約340円)  
 [時価総額] AED 29,510百万 (約9148億円)

1975年に設立された、世界で初めてのイスラム専門銀行で、UAE国内でも最大手。イスラム銀行は経営の透明性から非イスラム教徒にも人気になっている。06年に世界で発行したスクーク（イスラム債）市場のマーケット・シェアはなんと42%

ドバイ証券取引所 (DFM.DU)

[セクター] 証券取引所  
 [ホームページ] <http://www2.dfm.ae/>  
 [株価] AED 4.19 (約130円)  
 [時価総額] AED 28,320百万 (約8779億円)

2000年に世界初のイスラム教法に相応した証券取引所。イスラミック証券取引所としてUAEだけではなく、今後海外からのイスラミック会社が株式を上場しに来るようになるはず。株式市場が盛り上がり、当然取引所の利益も増えるはず！

エマール・プロパティ (EMAAR.DU)

[セクター] 不動産開発  
 [ホームページ] <http://www.emaar.com>  
 [株価] AED 12 (約372円)  
 [時価総額] AED 68,278百万 (約2兆1166億円)

ドバイマリーナやブルジュ・ドバイという大規模なプロジェクトを開発する、中東沿岸地域で最大の不動産開発業者。ドバイの人口は2012年までに183万人増、住宅需要は新たに40万戸から60万戸必要と予測されているのも追い風。ここ数年は海外への業務も急拡大している



パンローリング/1890円  
 ドバイ株特選銘柄を解説



パンローリング/1890円  
 日本でドバイ投資を解説した、初の書

「いまだドバイ株が熱いです」  
 10月中旬の取材で「ドバイ株投資完全マニュアル」の著者である石田さん（前出）は、いきなり切り出した。  
 「湾岸諸国は10月中旬まで断食月期間。ビジネスもスローダウンするので、例年は断食月明け

に株価が動く。ところが今年はずでに動いている。いままでもGCC（湾岸諸国）の資金がメインだったのが、欧米など海外の資金が入っている証拠です」  
 左ページの地図を見てほしい。木をモチーフにした人工島。洋上に浮かぶ地球を模した島。国全体がテマパークのようだ。さすがオイルマネー、と思っただけ大間違い。ドバイが急激に発展した理由は経済のフリーゾーンにおける優遇制度だ。  
 「外資が進出しても50年間法人税なし。100%外国資本で設立でき、現地人を雇う規制もない。26の経済特区があつて、その中身もユニーク。映画製作、ビジ

ネスコンサル、メディアカルといったジャンルまである。商売のアイデアさえあれば、誰でもビジネスチャンスがあるんです」  
 （石田さん）  
 建物という「ハコ」を作れば、人が集まってきて町ができ、経済が発展する。それがドバイのスタイル。だから、株式投資の狙い目は金融と不動産だ。  
 「2015年頃にGCC6か国の湾岸単一通貨導入も見込まれ、より世界の資金が入るはず。株は05年に高騰してクラッシュし、今は高値の半値くらいです。その割安さが最大の魅力です。まずはその高値を抜くのが目標でしょう」（石田さん）

ドバイ株口座開設に挑戦！

まだ日本では買えないドバイ株。石田さんの著書を参考に、日本から郵送で現地証券会社の口座開設に挑戦。マツク・シヤラフ証券には日本語のフォームもあり、意外に簡単。受付メールも届いて、開設は目前だ！



数日後、到着したメールは日本語の訳付きだ！

世界中からビジネスのトレジャー・ハンターがゾクゾク集中中！  
**砂漠の国の黄金郷・ドバイ株投資がアツい！**  
 オイル&イスラムマネーとフリートレードが経済を牽引。世界経済の金融センターへ！